

環境パフォーマンス

項 目	単 位	2018年度	2019年度
エネルギー	kL/年 (原油換算)	9,023	10,218
CO ₂	t-CO ₂ /年	16,712	18,923
水	m ³ /年	86,630	102,185
産業廃棄物排出量	kg/年	416,028	748,026
排水量 (排水処理施設)	m ³ /年	30,604	42,150(うち 11,501.2 m ³ を河川に、30,648.8 m ³ を下水にそれぞれ放流) ^{※1}

※1 2019年7月14日に、処理水を河川放流から下水放流に切替

大気関係

項 目	施設名	法・公的 規制	自主 管理基準	実測値		
				平均値	最大値	測定頻度
対象外			—			

大気関係 排出総負荷量

項 目	排出総負荷量	
	2018年度	2019年度
対象外		—

水質関係

項 目	単 位	法・公的規制	自主 管理基準	実測値		
				平均値	最大値	測定頻度
河川放流分:2019年4月1日～2019年7月13日						
水素イオン濃度 (pH)	mg/L	5.8～8.6	6.3～8.1	7.2	7.3	1回/月※2
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	160	9	0.5未満	0.6	1回/月
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	160	9	2.9	3.5	1回/月※2
浮遊物質 量 (SS)	mg/L	200	4.5	2未満	2未満	1回/月
ノルマルヘキサン抽出物質 量	mg/L	5	4.5	1未満	1未満	1回/6ヵ月
大腸菌群数	個/cm ³	3,000	315	30未満	34	1回/月
窒素	mg/L	120	54	1.9	3.7	1回/月※2
磷	mg/L	16	7.2	0.01未満	0.01	1回/月※2
下水放流分:2019年7月14日～2020年3月31日						
水素イオン濃度 (pH)	mg/L	5.0を超え9.0未満	5.7～8.7	7.4	7.7	1回/月※2
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	600	300	0.8	2.0	1回/月
浮遊物質 量 (SS)	mg/L	600	300	2未満	5	1回/月
ノルマルヘキサン抽出物中の鉱油類含有 量	mg/L	5	5	1未満	1未満	1回/月
ノルマルヘキサン抽出物中の動植物油脂類含有 量	mg/L	30	30	1未満	1未満	1回/月
窒素	mg/L	240	240	2.9	11	1回/月※2
磷	mg/L	32	20	0.03	0.04	1回/月※2

※2 計量証明事業者による1回/月の分析に加えて、自動分析装置で2時間ごとに分析

水質関係 排出総負荷量

項 目	排出総負荷量	
	2018年度	2019年度
化学的酸素要求量 (COD)	0.08	0.12
生物化学的酸素要求量 (BOD)	0.02	0.03

悪臭関係

・規制地域外

騒音・振動関係

・基準値の超過はありません

粉塵関係

・基準値の超過はありません

PRTR対象物質

物質番号	対象物質	取扱量	排出量			移動量		その他の量		
			大気排出	水域排出	土壌排出	廃棄物	下水道	リサイクル	消 費	除去処理
30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸およびその塩	4.2	0	0	0	0.02	0	0	4.2	0
31	アンチモンおよびその化合物	1.8	0	0	0	0	0	0	1.8	0
412	マンガンおよびその化合物	40.7	0	0	0	0	0	0	40.7	0
報告対象物質合計		46.7	0	0	0	0.02	0	0	46.7	0



Tamaki Plant Sustainability Report 2020

京セラドキュメントソリューションズ 玉城工場サステナビリティレポート

工場長あいさつ

『お伊勢さん』の西隣り三重県玉城町に位置する玉城工場は、複合機やプリンターの消耗品のトナーの開発から生産までを担うトナー生産の主力工場です。この重要な事業活動を永続的に成長・発展させ続けるため、当工場ではCSR活動(企業の社会的責任)に積極的に取り組んでいます。玉城工場の周辺は、豊かな自然環境に恵まれており、住宅地、農作地にも隣接しています。そのため特に「環境保全」、「地域との共生」、「安全な職場の実現」を最重要課題に掲げています。「環境保全」については、工業排水、粉塵などを対象に法令より厳しい自主管理基準を定めて、管理を徹底しています。このような環境への取り組み状況は、定期的にCSR報告会を開催し、近隣住民の皆さま、お取引先さま、地元の行政機関の皆さまに報告しています。「地域との共生」については、近隣地域施設の清掃活動などに積極的に参加させていただくとともに、毎年夏には「夏祭り」を開催し、多数の地域住民の皆さまに來場いただき、友好的な関係を築くよう努めています。「安全な職場の実現」については、社内基準の「パーフェクト5S」(すなわち完璧な5S:整理・整頓・清掃・清潔・躰)を実践し、社員が安心して働くことのできる職場環境作りに取り組んでいます。



工場長 西村 俊紀

2019年度 環境目標と実績

環境目的	項 目	2019年度目標	2019年度実績	結 果	コ メ ン ト
低炭素 社会への 貢献	温室効果ガス排出量原単位の削減 [kg-CO ₂ /t] 原単位分母:トナー生産量	2018年度比 2.0%削減	2018年度比 24.0%削減	達成	省エネ施策の実施により、原単位を改善
	CO ₂ 排出量絶対値の削減[t-CO ₂]	327 t-CO ₂ のCO ₂ を削減	262 t-CO ₂ 削減	未達	長期CO ₂ 削減目標の初年度ということもあり、中長期的な削減施策の検討に留まり再生可能エネルギーの導入など削減効果が大きい対策の実施に至らなかった。
	エネルギー使用量(原油換算量)原単位の削減 [kL/kg] 原単位分母:トナー生産量	2018年度比 2.0%削減	2018年度比 23.9%削減	達成	省エネ施策の実施により、原単位を改善
循環型 社会への 貢献	産業廃棄物排出量原単位の削減 [kg/kg] 原単位分母:トナー生産量	2018年度比 1.0%削減	2018年度比 4.8%増加	未達	トナー開発実験の増加により、産業廃棄物排出量が増加
	水使用量原単位の削減 [m ³ /kg] 原単位分母:トナー生産量	2018年度比 1.0%削減	2018年度比 16.3%削減	達成	生産効率の改善により、設備冷却水を削減
	生物多様性活動の推進	生物多様性 保全に繋がる 活動を実施	・新規に地元里山 保全団体と活動 計画について協議 ・「ビオトープ再生」 活動への参画を検 討、活動現場視察	達成	2020年度より、参加者を募り、「ビオトープ再生」活動に参加

地域社会とともに

簡易フェイスシールドを玉城町に寄付

2020年6月、玉城町へ簡易フェイスシールド132セットを寄付しました。今回提供した簡易フェイスシールドは、新型コロナウイルス感染防止に役立てていただくことを目的として、当社が急遽生産したものです。玉城町では新型コロナウイルス感染症に対応するため、町独自に感染防止対策や町民生活・事業者への支援などを行っています。そのような地域の取り組みに少しでも貢献するため、簡易フェイスシールドを寄付する運びとなりました。簡易フェイスシールドの生産にあたっては、ドキュメント事業で培ってきた技術力や調達力を活かし、透明シートなどを固定する本体部品は、プリンターや複合機の金型を製作するベトナム工場で生産し、透明シートやゴムバンドなどの調達、さらには最終加工や梱包、発送などを国内拠点で行いました。



玉城町役場で行われたフェイスシールドの授与式

Kids'ISO 14000環境出前授業を実施

三重県では、三重県環境基本計画を踏まえ、環境教育の実践活動として、県内の小学校児童が家庭における省エネルギーなどの活動を通じて環境への関心を高める「Kids'ISO 14000プログラム（入門編）」の取り組みを推進しています。当工場では、2005年よりこのプログラムに協力し、毎年、玉城町の全4小学校で、環境出前授業を行っており、保護者や先生方からは「省エネに対する意識向上の良い機会になる」というお言葉をいただいています。



環境出前授業

中学生職場体験学習を実施

地域の青少年育成活動の一環として、玉城町内の中学生の職場体験を積極的に受け入れています。2019年度の中学生の職場体験では、購買品の入庫処理や生産水に利用する井水の水質検査、光学顕微鏡や電子顕微鏡を用いた観察などを体験していただき、また、総合防火防災訓練にも参加していただきました。学校では体験できないことばかりのため、当初は緊張している様子を見せていましたが、体験学習終了の際には、「工場には生産以外にもいろいろな仕事があることを知ることができ、楽しい時間を過ごすことができました。」との感想をいただきました。



体験学習

地域での清掃ボランティア活動

労働組合と共催で行う清掃ボランティア活動として、玉城町が春と秋に主催する、田丸城址クリーン作戦に毎年参加しています。このクリーン作戦は、玉城町が誇る歴史文化遺産を町民みんなで守り、育てていくことを目的として実施されており、町内の他の団体・企業からの参加者とともに、田丸城址の草刈りや清掃活動を行っています。



田丸城址清掃

夏祭りを開催

2019年7月に夏祭りを開催し、近隣住民の皆さまやお取引先さま、社員とその家族合わせて約1,500名に來場いただきました。福祉バザーやストラックアウトなどの模擬店、「ふわふわドーム」という子ども向けの催し、皇學館大学のよさこい部「雅」さまによる迫力あるよさこいショーが大変好評でした。最後は、夏の風物詩として毎年恒例となった迫力満点の「打ち上げ花火」で楽しい夏祭りを締めくくりました。



迫力満点の打ち上げ花火

環境保全活動

「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞

当工場は2019年に、環境省が実施する「令和元年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞しました。この賞は、環境省が地球温暖化対策を推進するための一環として、平成10 年から実施しており、地球温暖化の防止に顕著な功績のあった個人や団体をたたえるもので、長年にわたる地球温暖化防止活動を評価していただきました。直近の活動成果としては、新たに工場に設置した太陽光発電システムにより、一般家庭約184世帯に相当する電力を創るとともに、年間約412トンのCO₂排出量を削減しています。また、工場内で稼働する空調の個別管理や照明のLED化、エネルギー効率に優れた装置・設備の導入などによりCO₂排出量の削減も実現しました。その他、社員が近隣の小学校を訪問し、環境出前授業を実施することで温暖化防止の意識を育てる活動など、地域に根ざした環境貢献活動を継続しています。



授与式

社員とともに

労働安全衛生・健康管理の取り組み

労働災害撲滅や社員の健康管理を目的として、毎月実施している全体朝礼時に、京セラグループの労働災害の報告や、保健師から熱中症、インフルエンザ、感染予防、健康診断結果の活用法などの健康管理のアドバイスを行い、労働安全衛生の啓発活動を推進しています。労働安全衛生の取り組みとしては、日頃の安全衛生改善活動、リスクアセスメントやヒヤリハット活動を展開しています。また、毎月の工場長や安全管理者の安全衛生パトロール、毎週の衛生管理者パトロールのほか、半年に1回京セラドキュメントソリューションズグループ環境安全統括者の安全衛生パトロールを行い、不安全な箇所や作業がないことを確認しています。



安全衛生パトロール

防災への取り組み

三重県は南海トラフの巨大地震発生予想地域であり、日頃より災害発生時の被害を最小限にとどめられるように、緊急地震速報システムを設置するとともに、総合防火防災訓練および夜間防火防災訓練を毎年秋に実施しています。総合防火防災訓練では、模擬緊急地震速報の受信を合図に、身体を守る初動訓練、その後火災が発生したことを想定して、119番へ模擬通報するとともに、初期消火、避難訓練を実施しました。また、伊勢市消防本部の指導による消火器、屋外消火栓の操作訓練、第6工場の屋上からはしご車による救出訓練、地震体験車による、南海トラフ地震の模擬体験やAED、救急救命措置の訓練も実施しました。別の日に実施した夜間防火防災訓練では、深夜時間を想定し、環境安全部門関係者不在を前提に、警備員が中心となって、消防署への通報訓練、初期消火訓練、避難訓練を実施しました。



地震体験車



夜間防火防災訓練



はしご車による救出訓練